

平成20年6月20日

台北駐大阪経済文化弁事処  
処長 吳嘉雄様

主権回復を目指す会・関西  
代表 増木重夫  
〒565-0874 大阪府吹田市古江台2-10-13-3F  
【MASUKI情報デスク】  
TEL 090-3710-4815 FAX 06-6835-0974  
<http://mid.parfe.jp/> [h100prs@oregano.ocn.ne.jp](mailto:h100prs@oregano.ocn.ne.jp)

### 要 望 書

私達は、日本の伝統と文化を重んじ、真の主権回復を目指す市民団体であります。

6月1日、尖閣諸島沖で我が国海上保安庁の巡視船と貴台湾の遊漁船の接触沈没事故がありました。この事故が火種となり、16日には台湾の抗議船10隻が我が国の領海を侵犯しました。

また貴国、劉兆玄行政院長は尖閣諸島の解決のため「開戦の可能性を排除しない」などと物騒な発言をされています。もちろんマスコミ報道ですから実際どのような文言が使われたかはわかりませんが。

今さら言うまでもなく、我が国と貴国は過去も現在も厚い友情で結ばれているものと確信しています。また将来もそうでなければなりません。

今回の領海侵入はどこに本意があり、誰の意図かはわかりませんが、我々の友情に水をさす行動であることは間違いないと思います。このようなことが今後繰り返されるならば、我々としても貴処に対し厳重な抗議行動をとらざるを得なくなります。

貴職は、日本と韓国の間「竹島」問題があることはご承知のことと思います。我々はこの問題が存在する限り日韓両国に真の平和と友情は構築できないと考えています。

もし我国と貴国がこのようなことになってしまったら、先の大戦で日台の恒久の友情を信じて亡くなられた多くの両国の方々がどれほど悲しい思いをするか。

何卒、何卒慎重な対応をされますよう、本国にくれぐれもよろしくお伝いいただきますようお願い申し上げます。